

指田建設

〒350-1316

狭山市南入曾 561

TEL042-959-3084

FAX042-957-9492

平成12年 2月

くら
Vo1.004 庫ちゃん大工通信

かゆいとくろくに

手がとどく……

「大工」とは、生活の場の改善を旨とし
より良い物事を研鑽提供する業である。
あつしにおまかせを……



「家づくり」は「家族づくり」

みなさん!! お元気ですか?

うちも皆、元気です。

4号目の発行になりました『大工通信』。今年も皆様のご健康をお祈りし、
指田建設を今年もよろしくお願いいたします。

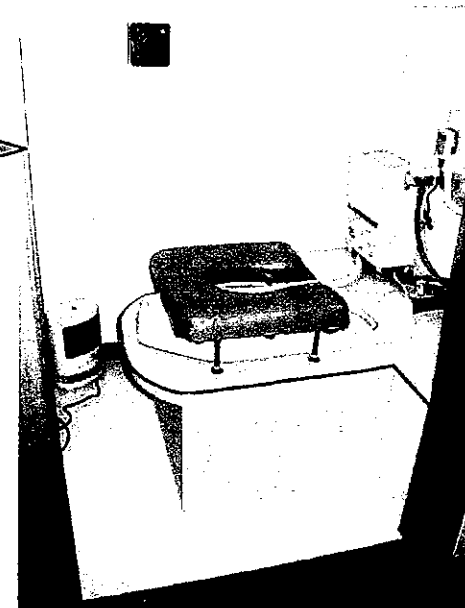
さて今回は、川越にお住まいの新井紀子・時子さん姉妹をご紹介させていただきます。おふたりは私と妻の20年来の友達ですが《しばらくお互いに連絡は無かったものの…》、この『大工通信』の発行を機に以前の感覚でお話するようになりました。



新井紀子

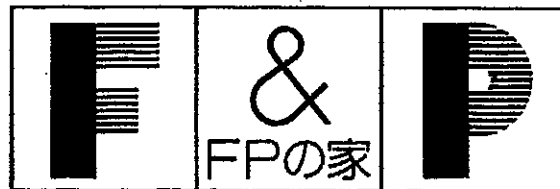
おふたりはある「障害」を抱えていらっしゃいますが誰とでも気さくに付き合い、人を引き寄せいつも多感で瑞々しく、また以前より独自に「詩」・「はり絵」を作りつづけてられています。そんなおふたりの作品を今回から『大工通信』のそこココに連載させて頂く事になりました。そして、今まで作りつづけた作品の集大成として4月に『彩時紀』という作品集を出版されるということです。

既存の「床据え和便器」をはずし、
障害者用便器 (C111) を取り付け
便器の高さで床を組み、仕上げました。
そこに和風ウォシュレット (TCF50)
を設置し完成です。あとは
その方の補助具があれば OK!!



そんな中、おふたりより
「私たちの障害に合ったトイレに直したい。」
というお話が有り今回改修させて頂き、今まで以上に負担無く生活されていると言う事です。また今ではよく「バリアフリー」と言われますが新井さんとお話をしていて、家の使い勝手の良し悪しも普段からの家族の協力関係の上に成り立っていると感じました。
わかりあい・たすけあいで障害なんて無いのです!!!
(立案・施工 指田建設)

Original Frame & Urethan Panel



たぐひ

自然が冬の眠りから目覚め、少しずつ色づき始めるころ、あちこちの公園や川岸は桜の花でほの白く染まります。心の中まで暖かくなるような本当の春。大きな桜の木の下から咲く花を見上げていると、それは、桜の花のやさしさをみんな自分のものにしてしまったような、春をそのまま衣装にしてまどつているような、そんな幸せな気持ちになります。小枝越しに見える空は、穏やかにほほえみかけ、待ちわびていた季節を共に喜んでくれているよう……花のときも、散りゆくときも、美しい桜は、私の中で、春をいちばん初めに告げてくれる花として印象深い。ひら、ひらと散る花びらを手のひらでそっと受け、胸に抱きしめ、春を愛しんでいます。

新井時子

訂正：前号の「大工棟梁 田口徳太郎氏」は「田口徳次郎氏」の誤りでした。文面をもって訂正させていただき、ご関係の方々には大変失礼致しました。